



技術開発からプレート境界モニタリングへ

名古屋大学大学院環境学研究科
附属地震火山防災研究センター

海底地殻変動および精密周波数制御信号システム（アクロス）は現計画において技術開発が進められた。次期計画では技術開発から実用的モニタリング・ツールを目指して研究を展開する。

- ・ 海底地殻変動観測の連続展開によるプレート運動とそれによるひずみ分布の蓄積のモニタリング
- ・ アクロスによるプレート間カップリングおよび非定常すべりのモニタリング
- ・ 名古屋大学の特長である広帯域地震計網と地震計アレイによる深部低周波微動、超低周波地震動の観測によるプレート間すべりの理解と時空間モニタリング

これらの技術による観測は、中部東海地域の地殻活動の総合的理解とモデル構築および将来予測のための新たな情報を提供する。

技術開発からプレート境界モニタリングへ

技術開発

海底地殻変動：
長期繰り返し観測 地震時の地殻変動
アクロス：
アレイ観測 波群の時間変化

モニタリング・ツール

海底地殻変動：
海溝から陸域まで / トラフの両側のひずみ分布
アクロス：
プレート間物性の時間変化
稠密広帯域地震観測：
地震計アレイ：
プレート境界すべりの時空間変化

プレート境界モニタリング

海底地殻変動

地震時の地殻変動
定常的なプレート運動

アクロス

プレート間カップリング
スロースリップ
深部低周波微動

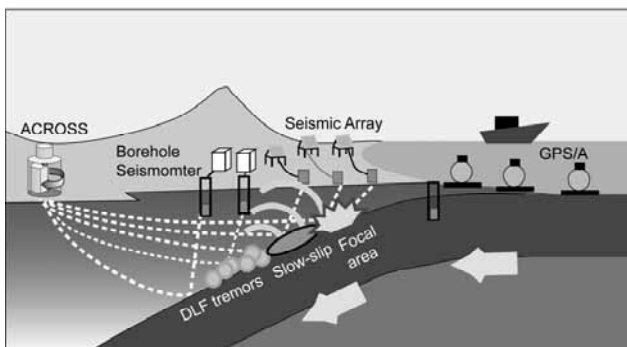
広帯域地震観測 アレイ観測

深部低周波微動
超低周波振動
地震性すべり

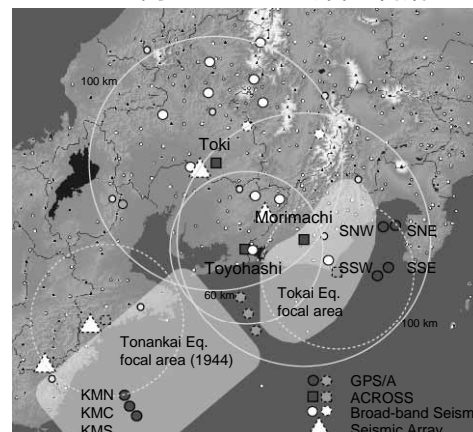
新しい情報

震源域の監視

新しい観測技術によるプレート間カップリング監視



プレート間カップリング総合監視網



- ・ ACROSS
- ・ 海底地殻変動観測
- ・ 広帯域地震観測
- ・ アレイ地震観測



- ・ 東海地方のプレート間カップリングの状態と監視が可能。

